長良川河口堰の管理状況

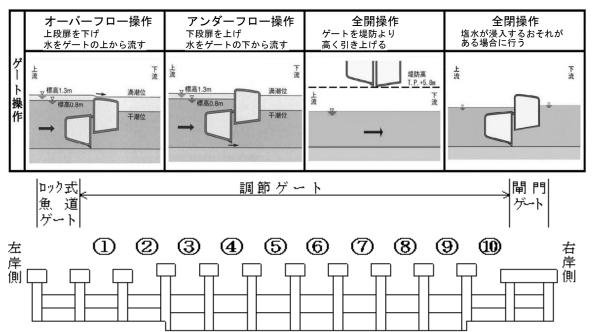
令和2年3月9日から3月15日までの1週間の長良川河口堰の管理状況は、以下のとおりです。

1. ゲートの操作状況等

1)3月9日から3月15日までのゲート操作は次のとおり行いました。

1) 0),10 10	9時時点の調節ゲート操作状況(※)										
月日	オーバー フロー	アンダー フロー	全 開	全 閉							
3月 9日	1~10										
3月10日	1~10										
3月11日	1~10										
3月12日	①~⑤ ⑦~⑩			6							
3月13日	①~⑤ ⑦~⑩			6							
3月14日	1~10										
3月15日	1~10										

(※1) ゲート操作状況の解説:調節ゲート1号を①、調節ゲート2号を②として、9時時点のゲートの状態を表しています。



2) 風水害時における警戒態勢 風水害時における警戒態勢の発令については、以下のとおり行いました。

①洪水

月日	内 容	発 令 理 由 等				
3月 10日 15:00	注意態勢	墨俣地点流量が200㎡/sを超え、 さらに増加すると認められたため。				
3月 12日 0:10	態勢解除	墨俣地点流量が200㎡/sを下回り、流量の増加が見込まれなかったため。				

②高潮

@ [F] 1 -3]		
月日	内 容	発 令 理 由 等
3月 10日 4:28	注意態勢	津地方気象台から三重県北部に 高潮注意報が発表されたため。
3月 10日 7:49	態勢解除	津地方気象台から三重県北部に 発表されていた高潮注意報が解除 されたため。
3月 10日 15:42	注意態勢	津地方気象台から三重県北部に 高潮注意報が発表されたため。
3月 10日 20:10	態勢解除	津地方気象台から三重県北部に 発表されていた高潮注意報が解除 されたため。

2. 堰上下流水位の状況

1)堰上流水位

最高時 T. P. +1. 69m (※) 3月 10日 19時26分頃 最低時 T. P. +1. 09m 3月 15日 24時00分頃

2) 堰下流水位

最高時 T. P. +1. 57m 3月 10日 18時53分頃 最低時 T. P. -1. 21m 3月 10日 1時30分頃

(※) 平常時の堰上流水位は、標高T.P.+1.3mから標高T.P.+0.8mまでの範囲で管理していますが、塩水浸入のおそれがあったため、標高T.P.+1.3mを超えて管理しました。

3. 気象、水象状況

河口堰地点の気象、水象は次のとおりです。

目	天 気	気温	雨量	風速	風向	忠節	堰下流へ	備考
		(℃)	(mm)	(m/s)	(16方位)	流量 (m³/s)	の流下量 (真水) (m³/s)	
3月 9日	晴れ一時曇り	9. 1	_	1.8	SSE	70	60	
10日	雨時々曇り	10.6	46	3.0	NNE	60	120	
11日	晴れ時々曇り 一時雨	12. 7	0	7. 0	NNW	260	310	3月の過去
12日	晴れ一時曇り	8. 7	_	3. 4	NW	140	180	10ヶ年日平 均流下量
13日	晴れ	9. 1	_	2.3	NNE	100	120	$\frac{(m^3/s)}{140}$
14日	曇り時々雨 一時晴れ	8. 4	5	3. 2	NW	90	110	110
15日	晴れ時々曇り 一時雨	7.8	0	4. 0	NW	80	100	
合計			51					

※・気温は9時現在値です。

- ・雨量は当日0時から24時までの合計値です。 (降雨量が1mm未満「0」、降雨がない日「一」) ・風速は当日0時から24時までの平均値です。
- ・風向(平均風向)は当日0時から24時までの最頻値です。
- ・忠節流量は9時現在値です。
- ・堰下流への流下量は当日0時から24時までの平均値です。
- ・忠節流量、堰下流への流下量の値は、100m³/s未満の場合には5m³/s刻み、 100m³/s 以上の場合には有効数字2桁とした概略値です。 なお、堰流下量については、堰上流水位を小潮・大潮の時期に応じて、 標高T.P.+1.3mから標高T.P.+0.8mまでの範囲で変化させる操作により、 日によって増減することがあります。

4. 閘門の利用状況

閘門の利用状況については、次のとおりです。

月日	3月 9日	10日	11月	12日	13日	14日	15日
操作回数	13	2	3	3	4	2	8
利用船舶数	16	2	4	4	4	3	9

5. 水質等の状況

1) 河口堰上下流の塩分濃度変化(速報値)

河口堰では堰の上流水域を淡水化し、新たな水利用及び既存用水の常時取水の 安定化を可能としています。

その確認のため、塩分濃度の状況を塩化物イオン値(C1⁻濃度)で常に監視しています。堰上下流の塩分濃度は、次のとおりです。

塩分濃度(塩化物イオン値:mg/Q)											
п	П	吐去山	堰上流左岸250m地点					堰下沿	充左岸250r	n地点	
月	日	時刻	上	層	中	層	下	層	上層	中層	下 層
3月	9日	9:00		10		10		11	欠測	欠測	欠測
	10日	9:00		11		10		11	欠測	欠測	欠測
	11日	9:00		10		10		11	欠測	欠測	欠測
	12日	9:00		8		7		8	2, 100	6, 700	8, 500
	13日	9:00		5		5		5	4, 100	9, 700	9, 800
	14日	9:00		5		4		5	6,000	13,000	13, 000
	15日	9:00		6		5		6	9, 900	16,000	16, 000

- ※・塩分濃度 (NaCl, MgCl₂, KCl等の混合時の濃度) とCl⁻濃度の関係は「塩分濃度=300+1.805×Cl⁻濃度」です。
 - ・塩分濃度(塩化物イオン値)の基準は飲料水200mg/Q以下、工業用水20mg/Q以下です。
 - ・3月9日、10日、11日の堰下流左岸250m地点おける塩分濃度は、 機器故障のため欠測です。

2) 堰上下流水域、揖斐川及び木曽川のシラベール(水質自動監視装置)のクロロフィル a (速報値) の状況は次のとおりです。

(単位: μg/L)

																							M 0/	•
\setminus	堰下	流力	k域			堰	2	上	Ħ	t	水	ţ	或			堰淀	た入±	也点	揖	斐	JII	木	曽	Ш
$ \cdot $	揖斐	長良: 3.0km			勢 大 6.4kn			シルナ 3.6ki			海 大 !2.6ki			濃 大 !8.4k			藪 大 11.2k		城	-0. 5k	南 m	弥	: 8. 7km	富 ì
$ \ $	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均				最大	最小	平均						
9日		文測の 明:/		7. 0	2. 5	5. 3	2. 6	1.0	1.6	1.6	0.8	1.2	3. 2	2. 2	2. 7	4. 3	3. 2	3. 7	不	欠測の 明:		12. 2	5. 1	6. 9
10日		欠測の 明: (8. 9	5. 0	6. 9	3. 4	1. 3	2. 0		欠測の 明:		4. 5	2. 5	2. 7	一部: 不	欠測の 明:	ため A	11. 2	3.8	5. 7		欠測の 明:	
11日	16. 3	3. 6	8. 0	4. 0	1. 3	1.8	8. 3	2. 2	4. 8	12. 4	1.9	7. 5		欠測の 明:	ため A		欠測の 明:		8. 1	4. 1	5. 8	7.7	6. 7	7. 2
12日	13. 7	5. 4	9. 0		欠測の 明:		7. 9	2. 8	5. 4	4. 7	1.9	3.0	3. 1	2. 2	2. 6		欠測の 明:		6. 7	3. 3	5. 1		欠測の	
13日		欠測の 明:/		5. 8	1.7	3. 1	4. 3	1. 6	2. 7	2. 0	1.1	1.6		欠測の 明:	ため A		欠測の 明:	ため A		欠測の 明:		6. 4	5. 0	5. 6
14日	4. 9	3. 2	4. 2	2. 5	1.9	2. 1	2. 3	1. 3	1.7	1.6	1.1	1.4	2. 5	1.9	2. 0	2. 9	2. 1	2. 5	17. 6	3. 5	5. 1	7.8	4. 9	5. 8
15日	8. 1	1. 7	3. 5	2. 3	1.3	1.6	1. 5	0. 6	1. 0	2. 7	1.1	1.5	2. 5	1.9	2. 1	3. 0	2. 2	2. 5	8. 1	3. 5	4. 6	6. 2	4. 9	5. 3

- ※ クロロフィル a の測定範囲の上限値は 6 O μg/Lです。
- ※ 欠測理由 A:保守点検 B:出水 C:計測・電送不良等

クロロフィル a (chlorophyll a) は、植物の光合成において基本的な役割を果たしている葉緑素のひとつで、光合成細菌を除くすべての緑色植物に含まれているため、藻類の存在量の指標となります。従って、藻類の発生量が増加すると、クロロフィル a の値が増加します。

6. その他

- 1) ゲート保守点検 3月9日、10日、11日に扉体、戸当り、開閉装置の保守点検を行いました。
- 2) 主な水利用
 - ①長良導水(水道用水)

× × × × × × × × × × × × × × × × × × ×	•	
月 日	日平均取水量(m³/s)	備考
3月 9日	$1.67 \text{ m}^3/\text{s}$	
10日	$1.63~\mathrm{m}^3/\mathrm{s}$	
11日	$1.67 \text{ m}^3/\text{s}$	
12日	$1.72 \text{ m}^3/\text{s}$	
13日	$1.74~\mathrm{m}^3/\mathrm{s}$	
14日	$1.58 \text{ m}^3/\text{s}$	
15日	$1.62 \text{ m}^3/\text{s}$	
期間中の取水総量		約 100 万 m³
期間中の平均取水量		約 143 千 m³/日

※データの出典先

長良導水:水資源機構木曽川用水総合管理所

総量は、日平均取水量 (m^3/s) の合計に、 $86,400(=60秒\times60分\times24$ 時間)を掛け、当該期間中の延べの使用水量に換算したもの。

②その他にも水利権量の範囲内で利用されました。

なお、10月11日~3月31日の長良川用水(羽島市、海津市へのかんがい)の 水利権量は0m³/sです。

名 称	目的	水利権量	供給先
福原用水	かんがい	$0.256 \text{m}^3/\text{s}^*$	愛西市
中勢水道	水道用水	$0.732 \text{m}^3/\text{s}^*$	津市、松阪市
北伊勢工業用水	工業用水	$2.951 \text{m}^3/\text{s}^*$	桑名市、四日市市他
桑名市長島町	水道・かんがい・ 水路維持	1.22 m³/s*	桑名市長島町

[※] 年間最大取水量